



2018年4月3日

各位

東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
日本通信株式会社
代表取締役社長 福田 尚久
(コード番号: 9424)
問合せ先 CFO代理 小平 充
電話 03-5776-1700

第4回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ

日本通信株式会社は、2018年3月22日に発行いたしました第4回新株予約権（第三者割当て）（以下、「本新株予約権」という）の、2018年3月における月間行使状況につきまして、東京証券取引所の規程にもとづき、下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 第4回新株予約権：月間行使状況（2018年3月23日～2018年3月31日）

1. 銘柄名	日本通信株式会社 第4回新株予約権（第三者割当て）
2. 対象月間の交付株式数	0株
3. 対象月間における行使数及び発行総数に対する行使比率	0個（発行総数の0.00%）
4. 発行時点における未行使の本新株予約権の数（株数）	237,000個（23,700,000株）
5. 対象月の月末時点における未行使の本新株予約権の数（株数）	237,000個（23,700,000株）

(2) 対象月間における行使状況

行使日	交付株式数		行使価額 (円)	行使された 本新株予約権の数 (個)
	新株(株)	移転自己株式(株)		
3月23日(金)	—	—	108	—
3月26日(月)	—	—	105	—
3月27日(火)	—	—	104	—
3月28日(水)	—	—	105	—
3月29日(木)	—	—	106	—
3月30日(金)	—	—	107	—

※ 対象月の前月末時点における発行済株式数：158,328,239株〔うち自己株式数：15,000株〕

(3) 行使制限に関する状況（上場規程第434条に基づく行使制限の遵守状況）

① すべての回号を合算した 交付株式数（株）	② 発行の払込日時点における 上場株式数（株）	③ 行使制限に係る行使比率 (①/②) (%)
—	158,328,239	—

以 上

■日本通信について

日本通信は1996年5月24日、モバイルが実現する次世代インターネットを活用して日本の次世代経済の基盤を構築する総務省の方針を実現する会社として設立されました。当社ビジネスモデルはのちにMVNOと命名され、2009年3月、総務省の携帯市場のオープン政策のもとNTTドコモとの相互接続を実現しました。これにより「格安SIM」が生まれ、携帯事業者以外から携帯通信（SIM）が買える市場が誕生しました。次は、携帯電話以外の産業が、自社サービスにモバイルを組み込み、産業全体がモバイルを活用し成長する番です。MVNOルールメーカー、世界初のMSEnablerとしての強い技術ビジョンと高い遂行力によって、日本発の経済創出の一翼を担うべく次世代プラットフォームの構築に取り組んでいます。東京、米国コロラド州およびフロリダ州、アイルランドダブリンに拠点を置き、東京証券取引所市場第一部に上場（証券コード：9424）しています。当社のコーポレートガバナンスのポリシーとして、社外役員が過半数で、全社外役員は独立役員です。